

団体名 特定非営利活動法人山口女性サポートネットワーク（宇部市）

代表者名	小柴 久子	団体の目的
構成員数	16人	男女平等と基本的人権の尊重の精神にもとづき、真の男女共同参画社会の形成を目指して、女性に対するあらゆる暴力を根絶することによって福祉の増進に努める。
設立	2002年（H14年）12月	
問い合わせ先	☎0836-37-5601（事務局）	

事業名 びーらぶインストラクター養成講座

- 事業の目的**
- ・暴力被害に遭った女性と子どものための心理教育プログラム「びーらぶプログラム」を実施するためのインストラクターを養成する。
 - ・山口県で開催することで、沢山の人が参加でき、学ぶことができる。

- 事業の内容**
- ・びーらぶインストラクター養成講座（基礎講座 全22時間）
- 開催日：10月5日 基礎講座1-3 場所：宇部市男女共同参画センター
 6日 基礎講座4-6 : //
- 19日 基礎講座7-9 : 宇部市中央公園テニスコート会議室
 20日 基礎講座10-12 : 宇部市男女共同参画センター
- 内容：束縛、DV、性被害等について体系的に学び、支援方法を会得
 参加者：32人

- 事業の成果**
- ・行政職員（相談担当等）やDV被害者、相談員が、最新情報を学べたことで、知識や技術力を高めることができた。
 - ・相談員等が一同に学ぶことで、点から線となつてつながることができたほか、多くの参加者が応用編の講座（全36時間）を受講することになった。

活動現場レポート！

びーらぶインストラクター養成講座（基礎編）〈R1.10.20／宇部市男女共同参画センター〉

NPO法人女性ネット Say-Say から松本和子さん、佐藤浩子さんを講師に迎え、「びーらぶインストラクター養成講座（基礎編）」が開催されました。

講義は、実際にアメリカで加害者が被害者へ送った手紙などの事例を使い、加害者の特徴などを学んだり、受講者のうち4人が加害者役、カウンセラー役となつてロールプレーも行われました。内容は、カウンセラーの上手な言い回しにより加害者が暴力を振るつたことを認めるといふもので、カウンセラーの役割の大切さを知ることができました。

受講者は、4日間という長い日程にもかかわらず、熱心に聴講されていました。



講義の様子